

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2021年4月②号



またもや、コロナ感染が増大、第4波へ

市民に自粛をお願いし、新型コロナウイルス感染者が少し減ると、飲食店等の時短要請を緩める・・・すると又感染者が増えてきて、また規制を強めるの繰り返しが起っています。お隣の大阪での感染者が激増し、不安に思っている方も多いと思います。ワクチン接種も輸入頼みで、必要なワクチンの確保が遅れています。そこで、やっぱりやるべきことは、無症状で感染してしまっている方を見つける為に、幅広く大規模にPCR検査を行い、感染を広げないようにすることが大事です。しかし、政府も京都府・京都市も「効果的に検査を行う」として、大規模にやろうとしません。インフルエンザと違い、発熱などの症状がない人が多く、しかも発熱した場合でも2、3日前から感染力があり、周りに広がってしまっているという「やっかいなウイルス」なので、検査をして、広げないようにするしかありません。かかってもすぐに治る病気なら問題は無いかもしれませんが、基礎疾患がある方や高齢者は命に直結することもあり、やっかいな病気です。大規模検査の実施と、暮しや営業の補償を今は強めることが、必要です。

そして、こんな非常事態の時に、市長は市民の暮らしを応援してきた京都市独自の施策を見直し、やめる計画を進めています。ほんとに許せません！先日は、地域や保育後援会の皆さんと一緒に公園前などで、京都市が市民の暮らしをリストラする計画に対して、「敬老乗車証制度を守ろう」「30歳からの乳がん検診補助を復活させよう」と宣伝を行いました。



左から、浜田府議、玉本なるみ市議

知れば知るほど、大問題！！

北陸新幹線延伸問題の学習会

「こんな京都にしたいな@北区」主催の北陸新幹線延伸問題の学習会に参加し、京都市議会での論戦の状況など報告をしました。敦賀から大阪までの北陸新幹線の延伸ルートに京都市内も入るといって計画になっています。金沢から敦賀までは地上を走りますが、敦賀から大阪までの約140kmはその8割が地下トンネルを掘り、走らせることになっています。今の所、どの辺りを掘り進むのかはまだ明らかになっていませんが、地下40メートル以上を掘り進む計画で、その場合は法的に地上に住む住民には地上権はなく、なんの補償もなく、説明もしなくてもよいということになっています。「大深度地下法」と言いますが、とんでもない制度です。京都市は、水源に恵まれた土地です。その地下に巨大なトンネルを掘る計画はなんとしてもやめさせなければなりません。



講師の榎原義道さん（北山の自然と文化を守る会）

つぶやき：今年度は教育福祉委員になりました。

4月から、市議会では担当する委員会などの体制が変わります。昨年度は文化や環境を担当する委員会に所属していましたが、今年度は、福祉や子ども、教育を担当する委員になりました。今問題になっている「敬老乗車証制度の見直し問題」「コロナ感染の検査やワクチン体制」をはじめ国保や介護、教育の問題などを担当するなかなか忙しい委員会です。ご意見やご要望など、どしどしお寄せ下さい。市民の皆さんからお寄せいただいた要望やご意見が、質問する時に、大きな力になります。よろしくお祈りします！



あつたらいいなと思いが生きます。人間が生き、生活を営むこと、それを支える社会を築くこと、

予算議会では職員の働き方について、質問をしましたが、権利である有給休暇や生理休暇がなかなか取れない状況にあります。できれば、誕生日や結婚記念日など、家族のための休暇も

え、一緒に誕生日を祝ってくれるなんて嬉しい限りでした。なんかとんでもない家族が増え、一緒に誕生日を祝ってくれるなんて嬉しい限りでした。

我が家では家族の誕生日に、あまりプレゼントなどはしないのですが、ケーキを買ってきてお祝いする習慣が子どもが小さかった時から、子どもが大人になっても続いています。贅沢な話だと思われるかもしれませんが、子どもが大きくなって、独立したりするとなんとなく、家族の絆が薄まっていくような気がします。唯一の家族のイベントとして、密かにできるだけ、続けていきたいと思っています。今や家族は夫と長男の3人になってしまっています。先日、私の誕生日の二日前に用事で来ていた次女夫婦と一緒に家で夕食を食べ、そろそろ住んでいる舞鶴に帰る準備をしていると思っていたら、部屋の電気がパチッと消え、びっくりしていたら、ろうそくを立てたケーキを手に、おめでとうと次女のパートナーが現れ、サプライズ！

誕生日のケーキ

アンテナ

